

医療安全課題 OSCE を担当される評価者の皆様

下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる評価者一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	臨床実習後 OSCE における医療安全課題の妥当性評価
研究機関名	愛知医科大学医学部
研究機関の長	医学部長 若槻明彦
担当科等	医学教育センター
研究責任者	教授（特任） 早稲田勝久
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	清水郁夫（信州大学医学部）、田中和美（群馬大学）
研究の意義・目的	臨床実習終了時点での医療安全に関する能力を適切に把握し、かつ卒業生の能力を担保できるようにするために、妥当な医療安全 OSCE 課題を開発することを目的とします。その結果、我が国の医療現場の安全向上・質改善にも寄与することが期待できます。
対象者	2020 年度 6 学年次 OSCE を担当する評価者
研究の方法	匿名の質問紙研究により、課題成績の信頼性（内的一貫性：Chronbach's $\alpha$ 値）を算出し、構成概念（卒業時コンピテンシー）の妥当性を検討するために、評価者へコンピテンシーに合致しているかを 4 件法にて聴取します。研究計画書及び研究の方法に関する資料は医学教育センターに申し出れば随時閲覧可能です。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2022 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報	情報：【アンケート】
外部への試料・情報の提供	評価者が特定できないよう匿名化の上、電子ファイルにパスワードをつけ、電子メールにて提供します。
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2021 年 12 月 31 日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部医学教育センター 担当者：教授（特任） 早稲田勝久 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1

	電話 0561-62-3311 (内線 11445)
--	----------------------------